

情報公開文書

研究課題名：佐賀県における院外心停止症例の特徴と全国比較

1. 研究の対象

2019 年 1 月 1 日から 2023 年 12 月 31 日までの間に、院外心停止のため救急搬送され、総務省消防庁による All Japan Utstein Registry に登録された 18 歳以上の方

2. 研究目的・方法・期間

・研究目的、方法

院外心停止（out-of-hospital cardiac arrest, OHCA）は、世界的に依然として高い死亡率を伴う重篤な病態で、救命率向上には迅速な救命処置や地域医療体制の整備が重要で

す。

地域ごとに人口構造や医療資源、救急隊の配置状況が異なることから、OHCA の発生状況や転帰にも地域差が生じる可能性が指摘されています。過去には東京都や大阪府など都市部のデータが報告されていますが、地方県レベルで全国データと比較した疫学的検討は限られています。

本研究の目的は、佐賀県における OHCA 症例の特徴を全国の非佐賀県症例と比較し、地域差の有無を明らかにするとともに、地方県における院外心停止の疫学的知見を全国的な救急医療体制の理解に役立てることを目指します。

・研究期間 研究実施許可日 ～ 2028 年 3 月 31 日

・情報等の利用を開始する予定日 研究実施許可日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究では試料は収集せず、総務省消防庁による All Japan Utstein Registry に登録されたデータ(2019 年 1 月 1 日～2023 年 12 月 31 日)を用います。

都道府県、発生年月日、性別、年齢、救急救命士乗車、医師乗車、医師二次救命処置、心停止目撃、心停止目的時刻、バイスタンダー種別、バイスタンダーCPR、心臓マッサージ、人工呼吸、バイスタンダーAED、CPR 開始時刻、口頭指示の有無、初期心電図波形、救急救命処置等の内容（除細動、気道確保、静脈路確保、薬剤投与）、時間経過（覚知、現着、接触、CPR、病院収容）、心停止の推定原因、転帰および予後

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

なお、総務省消防庁による All Japan Utstein Registry に登録された時点で、一見してどのデータがどの方のものか判別できないようになっています。したがって、今回扱うデータの特性上、研究用データから個人のデータを特定し除外することは困難である旨、ご了承いただきますようお願い申し上げます。

《連絡先》

住所：〒849-8501

佐賀市鍋島 5 丁目 1 番 1 号

佐賀大学医学部附属病院 高度救命救急センター

担当者：病院助教 品田 公太（研究責任者）

電話番号：0952-34-3160

【この研究での検体・診療情報等の取扱い】

倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした情報等はすでに匿名化処理が行われたものであり、安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

このお知らせは研究実施許可日から研究終了予定日までの間、研究対象となる方への公表を目的に、佐賀大学医学部附属病院臨床研究センターホームページに掲載しているものです。

佐賀大学医学部附属病院臨床研究センターHP <http://chiken.med.saga-u.ac.jp>

なお、この研究内容は、佐賀大学医学部附属病院臨床研究倫理審査委員会で審査を受け、研究機関の長の許可を受け実施されています。臨床研究センターHP では、佐賀大学医学部附属病院臨床研究倫理審査委員会に関する他の情報等も公表していますのでご覧下さい。